

# ゆうこう便り

発行:北口雄幸事務所  
士別市東7条9丁目  
Tel0165-22-3100  
fax0165-23-4356

# ふるさと 住み続けられる郷土を訴え 五期目の当選!

## 16年ぶりの選挙戦

今回の上川地域の道議選挙は、現職の先輩議員が逝去されたり、勇退されたりで、選挙構図が従前と大きく異なるものとなりました。16年ぶりとなる今回の選挙戦では、3名の定数に新人3名と現職の北口道議との4名で3つの議席を争う、とても厳しいものでありました。



小雨の中で農業振興や人口減少課題を訴える(当麻町での第一声)

結果は、18,947票を獲得、2位で5期目の当選を果たすことができました。また16年前と比べて、全体の得票は減ったものの、得票率では21市町村うち、半分以上の12市町村で、前回を超える支持をいただきました。

## 16年で40万人減

北口道議は、4期16年の議員活動の中から、『住み続けられる郷土づくり』をキヤッチフレーズに、人口減少社会にあっても、持続可能な社会や地域を創ること

を訴えました。

しかし、地方における人口減少に歯止めがかりません。16年前の北海道の人口は約560万人、現在は520万人と、わずか16年間で40万人も人口が減少したのです。

特に、道北の地方都市の人口減少は激しく、このまま推移すれば、地域社会の維持すら困難になってきます。だから北口道議は、この選挙戦で『住み続けられる郷土(ふるさと)づくり』を訴えたのです。

## 農業・酪農を守る

そして、ロシアによるウクライナ侵略に端を発した物価の高騰が続いています。さらに、円安も相まって大変厳しい状況に追い込まれています。

農業分野では特に顕著で、とりわけ酪農業については、存続の危機に陥っており、今、支援しなければ取り返しつかない状況にまで追い込まれているのです。

## 全力で課題解決

先の北海道議会議員選挙では、皆様の大きなご支援をいただき、五期目の議席を与えていただき、心からお礼申し上げます。

北海道は、コロナ禍での対応や物価高騰対策、人口減少問題、JR路線維持、農家戸数の減少、地域医療の確保、エネルギー問題など、大変重要な課題が山積しております。今後とも皆様のご意見を伺いながら、それぞれの課題に、真剣にそして全力で取り組む決意です。今後ともよろしくお願い致します。

北海道議会議員 北口雄幸



# 第二回定例道議会報告(6月22日~7月14日)

## 空疎な二期目予算

令和5年度補正予算案は、鈴木知事の2期目における最初の政策予算であり、その予算規模は、いわゆる肉づけ予算としては過去最大となる2,776億円となりました。

しかしその規模に比べて中身については、知事選での公約で掲げた政策実現のための目新しい施策や事業を総花的に並べただけの、

極めて空疎なものであるばかりか、生活者目線での配慮を全く欠くなど、総じて北海道が直面する課題への危機意識や切迫感は薄く、知事の決意も、難局を打開していく気概も感じられない予算案なのです。

## 厳しい道財政

今回の補正予算は、鈴木知事2期目の政策予算でありながら従来の枠を越えず、代わり映えの無い予算に終

始していたのです。

しかも、財政の見通しも楽観できず、実質公債比率は18.9%と47都道府県で最悪であり、26年度には22.6%と試算されており、財政難からの脱却への道筋は見えていません。

このような状況で知事は、「暮らしを守り、未来をつくり、地域を進める」予算であると強調する割には、とてもバランスが悪い予算となっていることから、道民の暮らしを守り、地域を守る視点で予算編成すべきなのです。

## 予算の組換えを要求

このようなことから私たち党派は、予算の組換えを求め、再提出することを求める動議を提出しました。結果として、他党派の賛成を得られなかったことから、この補正予算には反対せざるを得ませんでした。

## 観光振興税を質問

私たちの党派の代表質問

において知事は、「第2回定例会終了後に懇談会を設置し、観光振興を目的とする税の導入について検討する」答弁したことから、具体的導入にあたっての課題等について、北口道議から道の考えを質してきました。

特に問題なのは、新たな税の導入目的と道民の負担のあり方です。これまでの議論経過では、「宿泊税として1泊100円を徴収。減免は修学旅行だけ」とのことです。この経過から北口道議は、「道民に新たな負担を求めると、すでに道民税で観光に関する道の負担しており、二重課税になるのでは」と、この問題点を指摘しました。

今後、新税導入にあたっては、皆さまのご意見を伺いながら対応していきます。

## 採択された意見書

▼地方財政の充実・強化に関する意見書▼薬剤耐性菌感染症の蔓延防止への取組体制の強化を求める意見書

▼ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書▼国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書▼義務教育の機会均等の確保と教育予算の確保・拡充を求める意見書▼私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見書▼特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書

## 【おしごと】

▼今回の知事選挙で圧倒的な得票で再選を果たした鈴木知事。しかし、2期目になっても議会に対する取り組み姿勢は変わらない▼代表質問や一般質問では、職員が書いた答弁を機械的に読むだけ。議員からの再質問で、答弁書をじっと待つ姿も変わらない▼道民は鈴木知事に何を期待したのだろうか。若い知事だけに自分の言葉で、自分の想いを語る姿を期待したのではないだろうか。そんな知事を期待したいと思うのは私だけだろうか…。(ゆづり)



特別委員会で観光振興税について質問(7月13日)